

<2026年度夏季 文化体験・交流型プログラム> 東亜大学校 2026 Korean Summer Session



募集要項	
研修先（国・都市）	東亜大学校（韓国・釜山）
プログラム期間	【 2週間 】 現地オリエンテーション:2026年8月3日(月) 研修期間:2026年 8 月3日(月)~2026年 8 月 14日(金)
現地到着・現地出発	【現地到着】2026年 8 月2日(日)【現地出発】2026年 8 月 15日(土) ※予定 ※往復航空券は国際課が代理店を通して手配します ※研修前後に個人的な旅行を含めることは認められません
研修概要	韓国語を学習するだけでなく、豊富なフィールドトリップを通して韓国文化に触れることを目的としたプログラムです。参加者は午前中に韓国語(初級)を学び、午後は K-pop ダンスや伝統楽器などの体験をします。本プログラムには世界中から学生が参加するため、現地の韓国人学生(バディ)だけでなく様々な国の学生と国際交流をすることができます。プログラムでは英語が使用されるため、英語でコミュニケーションをとれることが応募条件となります。
滞在方法	学生寮(2 人部屋)
参加費用	免除(プログラム費・滞在費) ※往復航空券代・海外旅行保険料・その他諸経費は別途かかります。(【その他注意事項】参照) ※食事は、慶州市滞在時のみ支給されます。それ以外のプログラム期間中の食費は別途参加者の負担になります。
対象	全学部・全研究科・全学年 ※授業は英語で行われるため、英語でコミュニケーションがとれることが必須条件です。 ※プログラム期間中に試験・再試・講義・実習のある学生は参加できません。 <注意！> 2026年度の前期試験期間は 7 月 30 日(木)~8 月 5 日(水)です。必ず自身の試験や実習等の日程を確認した上で参加申込をしてください。本研修参加のために試験を受けられないことを理由に、課題への振り替えや試験を別日にしてほしいなどの要望を授業担当の先生にすることは禁止とします。
定員	2 名 ※応募数が定員を上回る場合、前年度の成績評価係数に基づき選考を行います。
単位付与	1 単位 ※対象となる科目名は所属ごとに異なります
UF-GLP ポイント	プログラムへの参加 :【実践・貢献】ポイント対象
学内申込締切	2026年 6 月10日(水)13:00

■学内参加申込提出書類

・締切:2026年6月10日(水)13:00 ※厳守

・提出先:国際課

(文京)学生交流センター1階

(松岡)管理棟1階学務課内

(敦賀)事務室1階

・申込方法:下記①~⑥すべての書類の送信・提出を以て参加申込完了。

[《オンライン》](#)

① 参加申込フォーム送信

≪紙で国際課へ提出≫※A4判で揃えること。②③の様式は[こちら](#)

② 「福井大学 短期海外研修プログラム 参加申込書」

※助言・指導教員(医学部生は学年主任)の自筆署名が必要(代筆不可)

③ 「誓約書」

※保証人の自筆署名が必要(代筆不可)

※保証人が遠方に住んでいる場合、郵送での対応が必要

④ パスポートの原本の写し

※未取得者は、記入済みの「[一般旅券発券申請書](#)」のコピー(氏名のローマ字表記があるもの)を提出。

[申請方法](#)についても確認すること。

⑤ 語学能力証明書類写し(あれば)

⑥ エッセイ(A4 1枚程度・Word タイプ打ち)

テーマ『プログラムを通して、何を学び得たいと考えているか。また、そのために自分自身が出発前またはプログラム期間中にどのような心構えや準備が必要だと考えるか。』

※学籍番号、所属(学部/研究科・学科/専攻)、氏名を記載すること

■今後のスケジュール

7月17日(金)13:00~15:00 危機管理セミナー ※対面参加必須

7月上旬 国際課オリエンテーション(海外旅行保険・危機管理サービス加入)

※対面参加必須

渡航約1週間前 事前課題提出、渡航前オリエンテーション ※対面参加必須

8月 プログラム実施

帰国後10日以内 帰国後課題提出

■その他注意事項

参加費用に含まれない費用 ※変更の可能性有

・往復航空券代および関連費*1

・日本国内移動交通費

・滞在先⇄研修先の通学にかかる交通費

・海外旅行保険料*2

・危機管理サービス利用料*3

・参加費用支払手数料

・海外渡航申請手続費用(パスポート申請・ESTA申請など)

・海外用SIMカード購入、レンタルWi-Fiなど海外でのインターネット通信環境整備にかかる費用*4

- ・手荷物超過料金
- ・その他個人的支出 など
- ・食費(慶州市滞在時のみ支給されます。)

***1 往復航空券:**参加者確定後、国際課が代理店を通して全員分を一括で購入します。日本発着日、経路、乗換回数、前泊後泊の有無などは状況によって変わり、参加者決定後に参加者に連絡します。また、関連費には燃油サーチャージ、空港施設利用料、代理店手数料等を含みます。フライトは全員同じ便を利用するため、研修前後に個人的な旅行を含めることは認めません。できるだけ安価な航空券の手配に努めますので各種制約についてはあらかじめ理解してください。

***2 海外旅行保険料:**大学指定の海外旅行保険(ジェイアイ傷害火災保険:取扱窓口(株)アークスリーインターナショナル)への加入を全員必須としています。詳細は渡航約1カ月前に実施の国際課オリエンテーションで案内しますので、個人で別の保険には加入しないでください。

***3 危機管理サービス利用料:**海外旅行保険同様、参加者全員加入必須の危機管理サービスです。有事の際の安否確認やトラブル時の相談窓口となります。申込方法等詳細は、国際課オリエンテーションにて案内します。

***4 インターネット通信環境:**派遣先大学内および滞在先では無料でインターネットが利用できます。その他の場所や移動時の利用を想定した海外用SIMカード等の購入は任意ですが、危機管理上、保険会社や大使館とのやりとりは電話連絡が基本となるため、海外でも携帯電話通話ができる状態・契約にしておくことを強くお勧めします。

■キャンセルについて

原則、参加申込以降のキャンセルは受け付けません。やむを得ない事情により参加をキャンセルする場合、プログラム費、滞在費、往復航空券代等にかかるキャンセル料は各手配先のポリシーマニュアルに基づき参加者の自己負担となります。